

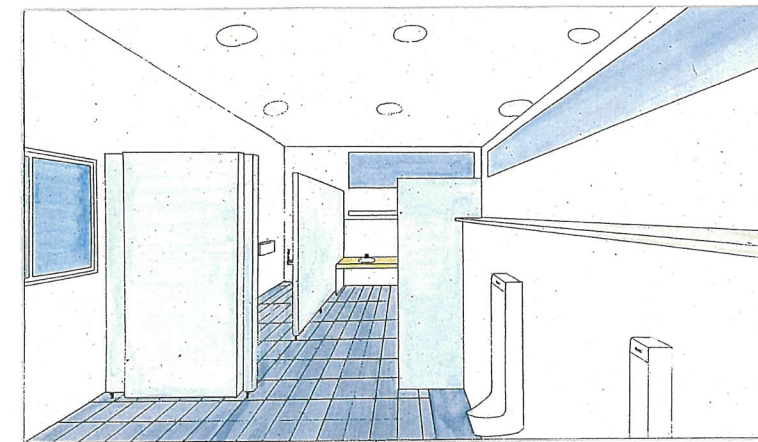


コンセプト

私のトイレは、実用性があるトイレです。女子トイレ、男子トイレ、多目的トイレに分け、女子トイレと男子トイレに小児用小便器を設けました。自然の光を多く取り入れるために、横長の大きな窓とし、外から内側が見えない様にすりガラスにしました。トイレの周りは、休憩場所や遊びに使える様に芝生にしました。また、遊んで汚れた時や、喉が乾いた時でも大丈夫な様に、手洗い場と水飲み場を設けました。

面積表

面積種類	計算式 (単位 m)	計
敷地面積	19×15	285 m ²
建築面積	$(0.91 \times 10 + 2.3) \times (0.91 \times 4)$	41.5 m ²
延床面積	$41.5 - 0.91 \times (2.73 + 2.3)$	36.9 m ²
建ぺい率	$41.5 \div 285 \times 100$	14.6 %
容積率	$36.9 \div 285 \times 100$	12.9 %

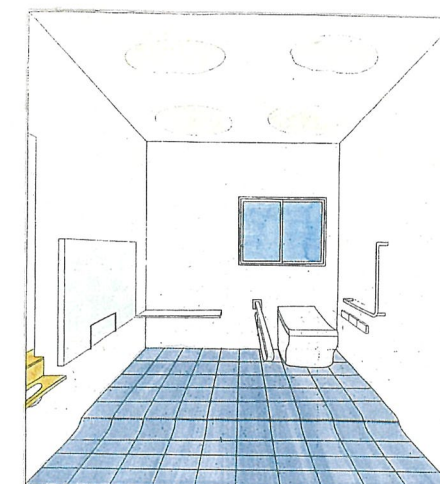


<女子トイレ>

身だしなみを整えたり、化粧を直すという意見が多かったため、手洗い場を広めに取り、化粧スペースを設けました。また、小児が使うので手洗いの高さを低くし、1人でも手が洗える様にしました。臭いがトイレにたまるのを防ぐために対角線に窓を設け、風の通りを良くしました。荷物を置いて入る事が多いので、荷物を置くための台をそれぞれのトイレに設けました。

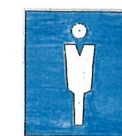
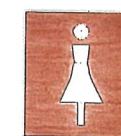
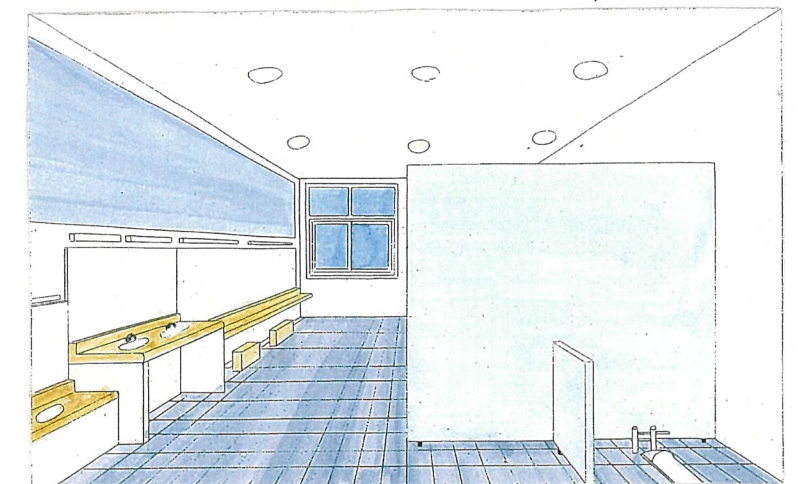
<男子トイレ>

小便器まわりに荷物置きがあると良いという意見が多かったため、20cm程度の荷物置きを設けました。また、小便器、大便器とも自動で水が流れるトイレとしました。

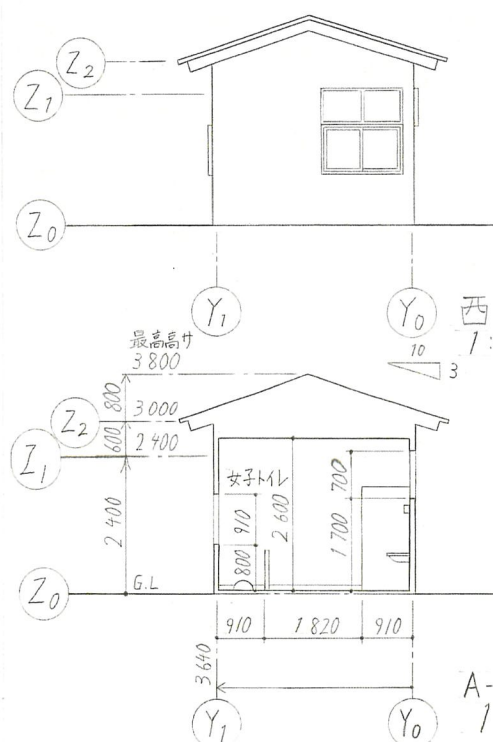


<多目的トイレ>

車いす使用者にも使いやすく、楽に移動出来る広めで安心の幅にしました。子ども連れでもベビーカーごと入れる空間としました。

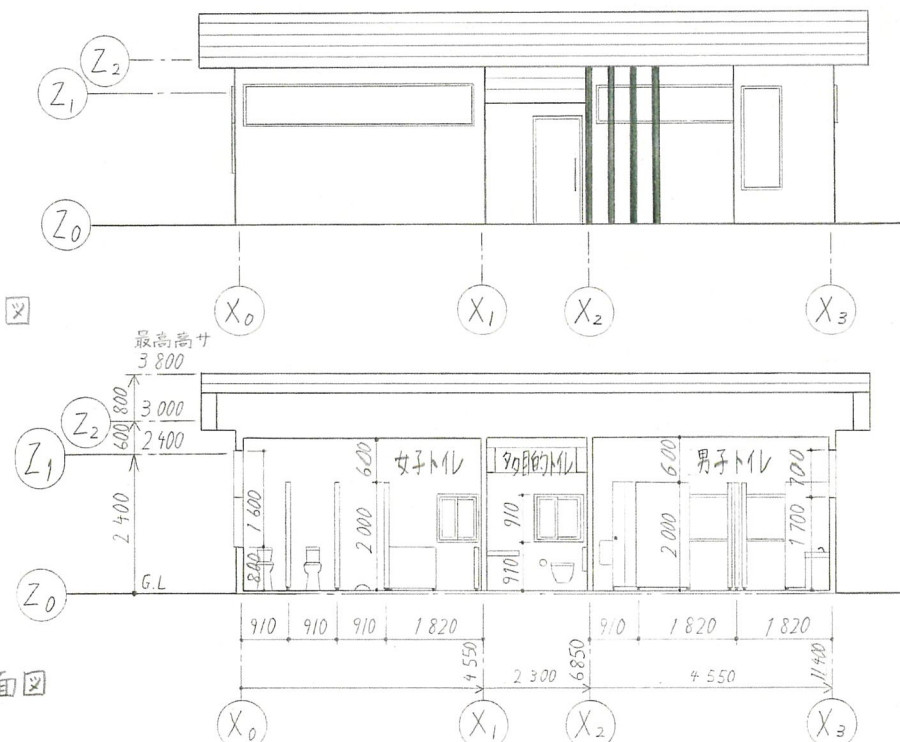


遠くからでも分かりやすく、見えやすいデザインにしました。また、目で区別が付くように、女子は赤、男子は青、多目的は緑と色を分けて表示しました。



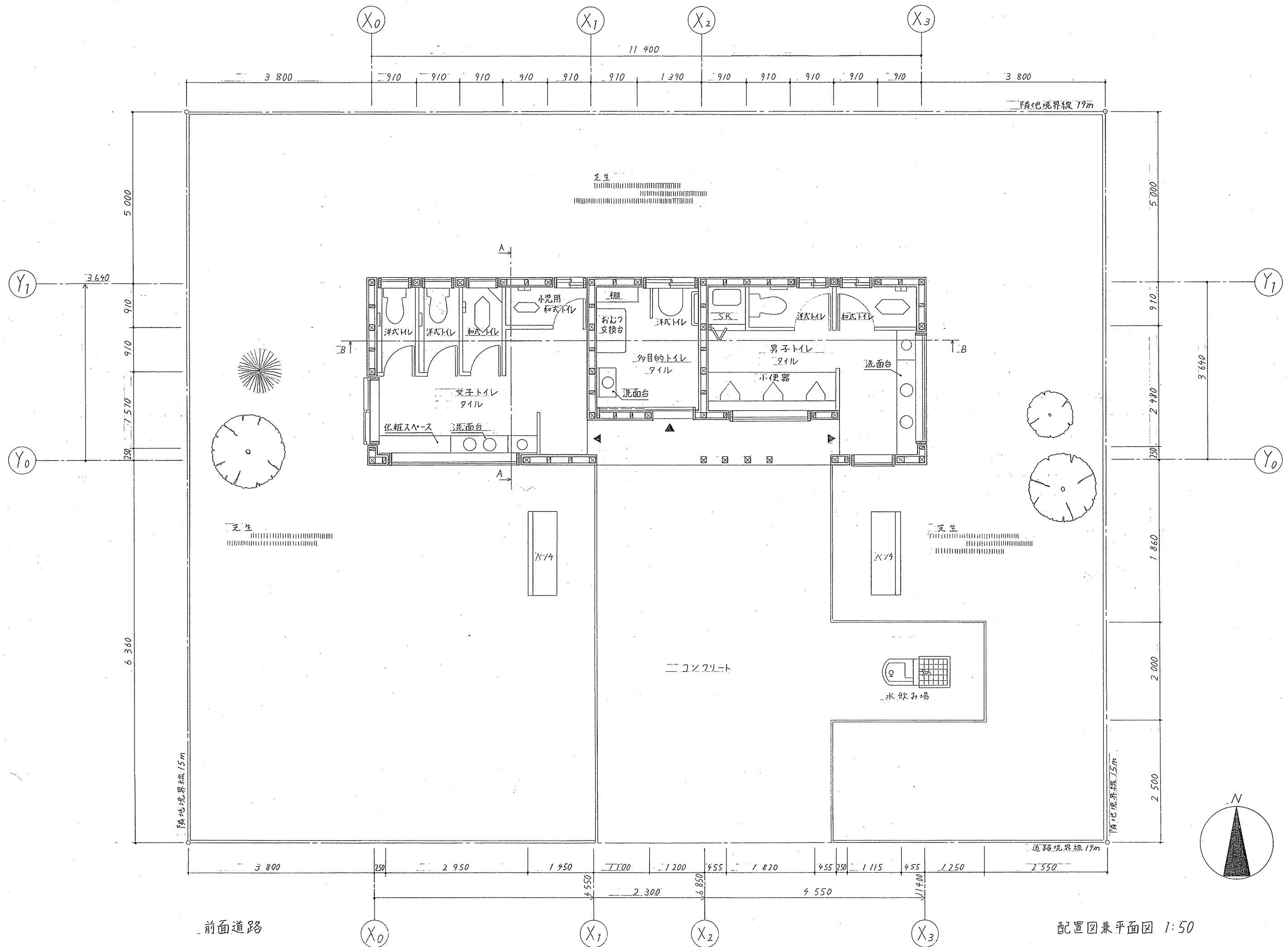
西立面図
1:100

A-A断面図
1:100



南立面図
1:100

B-B断面図
1:100



配置図兼平面図 1:50